

2024年8月吉日

日本女子テニス連盟
会長 武正 八重子 様
各都道府県支部長・会員の皆様

日本女子テニス連盟石川県支部
支部長 伊勢 早苗

能登半島地震における
日本女子テニス連盟および各都道府県支部からの義援金募金のお礼

拝啓

毎日暑い日が続いておりますが、日々の活動などにお忙しくお過ごしのことと思えます。日頃より大変お世話になりありがとうございます。

今年1月1日の能登半島地震に際しましては、日本女子テニス連盟および各都道府県支部様より多額の義援金募金を頂戴し、心より感謝申し上げます。また、各方面の皆様よりたくさんのご心配・お見舞いのお言葉をいただきました事、重ねてお礼申し上げます。

石川の冬にしては穏やかなお正月を過ごしていたさなかの突然の震災で、多くに方々が心身ともに傷つくことになりました。あれから半年がたち、少しずつですが、全国の皆様からのご支援により復興が進んでおります。被災された皆様が日常を取り戻せるまではまだまだ時間はかかりますが、前を向いて進んでいる逞しさに感動をおぼえる日々です。

県内のテニス愛好家にとって、発災当初はテニスどころではありませんでしたが、家の片づけなどが落ち着くころには、いち早く使えるコートに集い、テニスを楽しみ、お互いを励ましあっていたと聞いております。支部の大会も4月からは通常通りに開催してきた中で、被災された会員様もたくさん参加していただき、心からテニスを楽しんでいるお姿に、勇気をいただきました。このような状況でも、テニスは日々の生活に活力を与え、コミュニケーションを広げ、仲間と過ごす時間を与えてくれました。これからもこのつながりを大切に、どんな困難にも打ち勝てるように過ごしていきたいと思えます。

これからは、女子連の活動が、そのつながりのきっかけとなれるように、支部会員の皆様と共に前に進んでいきたいと思えます。

簡単ではありますが、震災後の現状のご報告と募金のお礼といたします。

敬具